

## ウクライナ戦争。毎日情報更新。第176日 - 177日

英語版はソフィア・オリニクさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

**エネルギー安全保障** 核テロリズムは続いています。ロシア国防省は、現在ロシア軍の占領下にあるザポリヅジャ原子力発電所の運転を停止すると脅しました。クレムリンでのそのような行動は、申し立てられたウクライナ軍による原子力発電所への砲撃と挑発の準備によって説明されます。一方、ウクライナの戦略コミュニケーション・情報セキュリティセンターは、ザポリヅジャ原子力発電所の従業員が「予期せぬ休日」を与えられ、ロシアの原子力事業者であるロスアトム（Rosatom）の代表者が施設を去ったと通知しました。ウクライナ当局は、考えられるさまざまなシナリオに備えています。「この本部がどのように機能するかについては、適切な手順があります。24時間365日稼働しており、オンラインでザポリヅジャ原子力発電所の状況を監視しています」とエネルギー大臣であるヘルマン・ガルシチェンコは述べています。また、ウクライナ当局は、緊急事態が発生した場合に備えて、災害対応訓練を実施しました。ウクライナの招待に応じて、IAEAのラファエルム・グロッシ事務局長は、IAEAの代表団をザポリヅジャ原子力発電所に導く準備ができています。

ウクライナのナフトガスは、3つのユーロボンド発行のいずれについても、利払いと返済を2年間延期することに同意を得ることができませんでした。延期に賛成票が投じられたのは約22%にすぎず、必要な最小値の75%に達していません。

**外交政策** ウクライナのヴォロディミル・ゼレンスキー大統領は、リヴィウ市でトルコのレジェップ・エルドアン大統領およびアントニオ・グテーレス国連事務総長と二国間および三国間会談を行いました。

国連のアントニオ・グテーレス事務総長は、占領下のオレニフカでの悲劇の事実を特定し、立証するための任務の派遣を発表しました。会議中、ヴォロディミル・ゼレンスキーは、ザポリージャNPPでのIAEAミッションのパラメータについて、国連事務総長と合意しました。トルコのエルドアン大統領は、トルコが再びウクライナとロシアの間の交渉の仲介者になる準備ができていると述べました。しかし、ウクライナのゼレンスキー大統領は、ロシアとの交渉は、ロシア軍が不法に占領されたウクライナの領土を離れる場合にのみ可能であると述べました。

ウクライナが戦闘の重要な段階に入っているにもかかわらず、ウクライナへの新しい国際支援の流れは7月に枯渇した、とウクライナ支援トラックの新しいレポートは述べています。ドイツ、フランス、イタリアのような大規模なEU加盟国は、重要な新たな約束をしていません。しかし、確約された援助と実行された援助の差は縮まっています。7月、ウクライナは新たな支援誓約として約15億ユーロを受け取りました。合計で、トラックは現在842億ユーロのコミットメントを記録しています。

オーストラリア当局は、ロシア大使館が新しい建物の建設に使用する予定だった土地を取り上げました。ロシア側が3年間の建設期限を守らなかったため、首都行政はリース契約を終了させた。

ウクライナに対する侵略に対してロシア連邦に対して導入された制裁に関連して、8月18日以降、エストニアが発行したシェンゲンビザを持つロシア人は、同国への入国が許可されなくなりました。旅行の目的が観光、ビジネス、スポーツ、または文化であるロシア人は、入国できません。

**攻撃を受けている都** 8月17日、ロシア侵略者はムィコラーイウを砲撃しました。夜の砲撃の結果、住宅が被害を受けました。終日、ハルキウとハルキウ州は大砲とロケット攻撃を受けました。攻撃の結果、寮が破壊され、6人が死亡し、16人が負傷しました。同時に、ロシア軍はドニプロペトロフスク州を攻撃しました。砲撃の結果、民家、車、ガス管、地元企業、送電線が被害を受けました。8月17日、ロシア占領者はオデーサ州へのミサイル攻撃を開始しました。2発のミサイルが、民間施設を破壊し、火災を引き起こしました。民間人が3人負傷しました。

8月18日、ロシア軍はザポリージャを砲撃しました。砲撃の結果、3人が負傷し、1人が死亡しました。同時に、ロシアの侵略者はハルキウに大規模なロケット攻撃を開始しました。攻撃の結果、12人が死亡し、数十人が負傷しました。金曜日の朝、ハルキウの3つの地区が再び攻撃を受けました。砲撃の結果、住宅が攻撃されました。1人が負傷しました。ロシア占領者がムィコラーイウを攻撃しました。2人が負傷し、もう1人は病院に向

かう途中で死亡しました。今朝、ロシア軍は再びムィコライウを砲撃し、大学を目的にしました。

**占領下の都市** マリウポリ。ロシアの占領者は、マリウポリからロシア連邦に金属製品を[持ち込もうとしています](#)。これはすでに侵略者間の内部紛争につながっていました。

ヘルソン。一時的に占領されたヘルソン州のロシア兵は、協力を拒否した地元の領域共同体(フロマダ)の首長であるスヴィトラナ・コロトゥンを[誘拐しました](#)。

メリトポリ。一時的に占領されたメリトポリでは、ロシア人は、ロシア軍への徴兵を伴う専門学校での勉強を拒否する若者を[脅迫しています](#)。8月17日のロシア占領軍の指揮所での爆発の後、ロシアの侵略者はメリトポリからクリミアへの出口を[封鎖しました](#)。同時に、都市の入り口ではろ過が行われます。抵抗センターの[通知によると](#)、メリトポリで、ロシアの占領当局が、クレムリンのいわゆる併合国民投票の直接投票に備えて、9月11日から17日まで家庭の戸別「調査」を実施することを計画しています。戸別訪問調査は、国民投票での潜在的な低い投票率を補うため、また改ざんの前提条件を作成することを目的としています。レジスタンス・センターは、ウクライナのパルチザン活動により、ロシア軍は偽の国民投票の実施を確保するために前線から部隊を移動せざるを得なくなったと報告しています。

**経済安全保障** ウクライナの市民は、Diyaアプリケーションを介して国内の国家ローンの債券を迅速に[購入することができ](#)、それによって国の財政赤字の資金調達を支援することができます。

カナダは、暖房シーズン前にガスを購入するために、ウクライナに4億5000万カナダドルを[提供](#)します。

**人権** ウクライナ人権議会委員会の相談センターがキーウに[開設されました](#)。相談センターでは、占領者によって不法にウクライナから出国された子供の親族が総合支援を申請できます。

**教育** ウクライナの一般中等教育[カリキュラム](#)の内容は、ロシアとの全面戦争の結果として生じた課題に関連して改訂して、更新されました。

**世論調査** キーウ国際社会学研究所の調査によると、ウクライナの人口の大部分(85%)は、自分自身を自国の市民であると[考えています](#)。この回答は、1992年の45.6%のほぼ2倍です。回答者の1%弱が旧ソ連の市民であると考えていますが、若者の間ではこのグループのサイズは0%です。

レイティンググループは、ウクライナ社会における退役軍人のイメージに関する第16回全国調査の結果を[発表](#)しました。

**おすすめ動画** [50 Ukrainian docs you must watch to understand Ukraine](#) とは映画やテレビ シリーズに関する情報のオンライン データベースである IMDb は、戦争で引き裂かれたヨーロッパ最大の国をよりよく理解し、ウクライナと協力することの重要性を理解するために、ウクライナの映画製作者によって作成された 50 の映画のリストを作成しました。

## 読書コーナー

- [The Ukrainian Muslims fighting against Russia | Russia-Ukraine war | Al Jazeera](#) イスラム教は、キリスト教が圧倒的多数を占める人口の4,400万人の国の約1%しか占めていませんが、多くの人々がロシアの侵攻後の戦争に参加しています。その多くは、イスラム教コミュニティに対するロシアの不正の歴史と、寛容なウクライナへの支持に駆り立てられています。

## 総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年8月19日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約44,700人、戦車1899台、装甲戦闘車両 (APV) 4,195台、砲兵システム1016台、多連装ロケットシステム(MLRS) 266台、対空戦システム141台、固定翼航空機 234台、ヘリコプター 197台、軽装甲車3,130台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV792台、特殊装備94台

、移動式短距離弾道ミサイルシステム190台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [Sharethetruths.org](https://sharethetruths.org)プロジェクトを開始してから約170日です。[アンケート](#)に記入するために、5分間の時間をお願いします。私たちはそれを実行し続け、さらに良くしたいので、あなたのフィードバックは非常に貴重です。
- [ボランティア翻訳者](#)としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！